

3R (リデュース Reduce ごみを出さない)
 (リユース Reuse 繰り返し使う)
 (リサイクル Recycle 再び資源にする) を生活の中に

平成27年2月

ながおかの

ご家族みなさんで
お読みください



長岡の環境キャラクター
ベギーちゃん

ごみ改革

〈主な内容〉

- この時期によく出るごみの出し方 (2ページ)
- 使用済みの使い捨てカイロの中身を集めています (3ページ)
- 収集されなかったごみ、出した人が気付いて! (4ページ)



きれいなまちづくりは、顔の見える関係が原動力

～ 高町1・2丁目町内会の取り組み ～

高町1・2丁目町内会では、町内の人が持ち回りでごみ当番となり、毎日、ごみステーションの清掃・点検を行っています。

町内会の環境美化推進員も、ごみステーションの巡回点検を行うなどして、日頃から、町内の人と顔の見える関係を心がけています。その結果、ごみの分別や出し方についての意識が高まり、ごみ当番や班長から環境美化推進員への連絡・協力体制も良好になっています。

また、「きれいな町は、自分たちの手で」という想いから、各家庭のごみ袋がわかるようにして出すなど、ごみの分別の意識向上に、町内が協力し合い一丸となって、取り組んでいます。



ごみの有料化から10年。
町内のごみの分別に対する意識の向上を実感します!

ごみステーションの除雪を行う高町1・2丁目町内会の会長及び環境美化推進員

高町1・2丁目町内会
環境美化推進員の声

「ごみを出しやすく」「ごみを収集しやすく」が合言葉



環境美化推進員の
・近藤孝志さん(左)
・土門昭彦さん(右)

ごみステーションの巡回点検を行いながら、分別不良ごみの片付け、ごみ投入口の網の修繕、ごみステーションのまわりや屋根の除雪などを行っています。
 今日、ごみステーションのまわりと、ごみの投入口を開けやすいように、ごみステーションの屋根の除雪を行いました。
 これからも、町内の人のごみを出しやすく、収集業者の人が収集しやすい、きれいなごみステーションの管理に、町内の皆さんと協力して努めていきたいと思ひます。